

はじめに

2011年3月11日、突然日本を襲った東日本大震災。その後も熊本地震の発生や台風による水害など、近年日本では毎年のように大規模な自然災害が発生しています。また、自然災害と同様に感染症も私たちの生活に打撃を与え、家計に大きな影響を与える新たなリスクとなっています。

本書は、私たちが災害に遭ったときに、その後の暮らしを立て直すための、日ごろからできる経済的な取り組みと国の支援制度などをまとめたものです。

命の危険に直面したとき、お金は何の役にも立たないかもしれませんが、生活再建への一步を踏み出す際の大きな力となることは間違いないでしょう。ですから、平時から自然災害や非常事態を想定し、経済的な備えをしておくこと、生活再建に役立つ知識を学ぶことがとても重要です。

とはいえ、必要以上に災害を恐れ、災害対策に資金などを全力で注ぎ込むのは考えものです。将来の夢やゆとりある老後の暮らしが実現できるようにバランスの取れたファイナンシャル・プランニング※1をしておくことが大切なのです。

プランを立てたり実行するにあたっては、CFP® 認定者、AFP 認定者※2といったファイナンシャル・プランニングの専門家であるFP（ファイナンシャル・プランナー）がお手伝いすることもできます。

皆様が安心できる暮らしを築き、夢や目標をかなえられるよう、本書が少しでもお役に立てれば幸いです。

日本FP協会

※1 ファイナンシャル・プランニングとは、ライフプラン（人生設計）を見つめ直し、将来に予定しているライフイベント（出来事）と必要資金を把握して、現状の資金計画で問題がないかをチェックし、経済的な側面から実現に導く方法です。

※2 日本FP協会のFP資格であるCFP® 資格、AFP 資格については巻末をご参照ください。